

関係者限り

2024年10月21日
住友化学物流パートナーシップ協議会
事務局

東日本中継地物流部会資料

スローガン：『お客様に満足いただける安心・信頼される物流を目指す。』



I. 日時：2024年10月21日（月）13：30～15：30（予定）

II. 場所：住友化学㈱ 東京本社 17階第3・第4大会議室

III. 議題：

- | | |
|---|--------|
| 1. 開会ご挨拶
東日本部会長 一宮運輸㈱ 松本 取締役常務執行役員 | 13：30～ |
| 2. 出席者のご紹介等 | 13：40～ |
| 3. 通達10号
（物流関連事故災害阻止に向けた緊急施策の実施）について | 13：45～ |
| 4. 2024年度安全品質成績および取組み進捗状況 | 14：00～ |
| 5. ルール不遵守をテーマにしたグループ討議 | 14：15～ |
| 6. グループ討議の内容発表 | 14：55～ |
| 7. 連絡事項等 | 15：15～ |
| 8. 閉会ご挨拶
住友化学㈱ 物流部 安全品質管理 佐々木TL | 15：20～ |

IV. その他：

- 2024年度中継地物流部会開催予定
・東西合同中継地部会（大阪本社）2024年 3月26日（火）

以 上

東日本中継地物流部会 参加者名簿

No.	区分		会社名	氏名	役職名	出欠
1	会員	倉庫・輸送	磯部運輸倉庫(株)	上田宗典	課長	参加:東京本社
2	部会長 会社	倉庫・輸送	一宮運輸(株)	松本 歓喜	常務取締役執行役員安全品質推進本部長	参加:東京本社
			一宮運輸(株)	三木 秀和	物流センター北関東所長	参加:東京本社
			一宮運輸(株)	近藤 圭	物流センター北関東副所長	参加:東京本社
3	副部会長 会社	倉庫・輸送	㈱住友倉庫	石田 壮一	横浜支店輸出入営業第一課	参加:東京本社
			㈱住友倉庫	高橋 優輔	横浜支店大黒第一営業所	参加:東京本社
			㈱住友倉庫	富永 聖仁	東日本営業部営業第三課長	参加:東京本社
4	会員	倉庫・輸送	山九(株)	山本 無二	マネージャー	参加:東京本社
5	会員	ローリー・タンク	鈴与(株)	岩間 恭典	袖師埠頭事業部 市原事業所 所長	参加:東京本社
			鈴与(株)	鈴木 孝幸	袖師埠頭事業部 特任部長	参加:東京本社
6	会員	ローリー・タンク	鈴与液体物流サービス(株)	菊谷 武	ロジスティクス営業部長	参加:東京本社
7	会員	倉庫・輸送	住化ロジスティクス(株)	橋本 卓也	副課長	参加:東京本社
8	会員	ローリー・タンク	セントラル・タンクターミナル(株)	向井 潤	営業部 副部長	参加:東京本社
12	会員	倉庫・輸送	ダイセー倉庫運輸(株)	門田 正幸	品質安全向上室 副室長	参加:東京本社
			ダイセー倉庫運輸(株)	山田 博志	小牧第一物流センター長	参加:東京本社
9	副部会長 会社	倉庫	東陽倉庫(株)	山本 源一	執行役員 海運部長	参加:東京本社
			東陽倉庫(株)	石崎 邦彦	センター長	参加:東京本社
10	会員	輸送(ローリー)	日本石油輸送(株)	花田 優	取締役執行役員 化成品1部長	参加:東京本社
			日本石油輸送(株)	小河原 好史	化成品部1部 マネージャー	参加:東京本社
			日本石油輸送(株)	稲垣 結衣	化成品部1部 営業担当	参加:東京本社
11	会員	倉庫・輸送	日本通運(株)	長谷川 敦規	インダストリアルマテリアル営業部 専任部長	参加:東京本社
			日本通運(株)	國井 一真	インダストリアルマテリアル営業部 次長	参加:東京本社
12	会員	ローリー・タンク	丸善(株)	北中 伸幸	取締役	参加:東京本社
			丸善(株)	松久 有吾	一般職	参加:東京本社
13	会員	倉庫・輸送	森実運輸(株)	浅井 正彦	名古屋支店 支店長	参加:東京本社

2023年度 K P I 進捗状況

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



項目		2024年度(9月末現在)		中期(22-24年度)	
		目標	実績	目標	実績
物流RC (安全・環境・品質)	(1)労働災害	0件	休業0件 不休業1件	0件	休業2件 不休業2件
	(2)環境保全 ①環境クレーム ②環境負荷削減(注1)	0件 1%/年 以上削減	0件 0.7%	0件 1%/年 以上削減	0件 1.7%/年増加
	(3)物流品質事故 ①重大事故 (A・Bランク) ②準重大事故(Cランク) ③中級事故(Dランク)(注2、4) ④軽微事故 ア. Eランク イ. Fランク ⑤ハイリスク事故/ 誤出荷・誤納入 ⑥A~Dランク度数率(注3、4)	0件 2件 以下/年 6% 以上削減 6% 以上削減 2% 以上削減 10件 以下/年 6% 以上削減	0件 0件 36.4% 削減 41.6% 削減 23.6% 削減 3件 19.8% 削減	0件 2件 以下/年 10% 以上削減 10% 以上削減 3% 以上削減 10件 以下/年 10% 以上削減	0件 0件 21.2% 削減 30.1% 削減 19.1% 削減 6件 7.5% 削減
	(4)モーダルシフトの実施 ※23年度から追加	140万トンキロ/年	193万トンキロ/年 (137.9%)	280万トンキロ	388万トンキロ/年 (138.6%)
	コンプライアンス(法令違背件数)	0件	0件	0件	1件

(注1) エネルギー消費原単位、対前年比削減率、(注2) 対19-21年度件数平均、
(注3) 対19-21年度平均度数率(品質事故件数/出荷伝票件数)、(注4) 年度換算値

労働災害発生状況

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



【物流部門の労災発生件数推移】

表. 物流労働災害発生推移

単位: 件

事業所	20年度		21年度		22年度		23年度		24年度 (9月末時点)	
	休業	不休業	休業	不休業	休業	不休業	休業	不休業	休業	不休業
愛媛工場		1					1			
大江工場										
千葉工場		1		1			1			
大阪工場										
大分工場	1									1
三沢工場										
本社								1		
構外 ^(注)										
合計	1	2	0	1	0	0	2	1	0	1
	3		1		0		3		1	

注: 住化グループ物流会社(対象: 4社)によるもの

区分	場所	被災者	部位・傷病名	発生日
不休業	大分工場 環境用役課	協力会社 派遣社員	左手薬指骨折 中指打撲	6月24日

【労災発生状況】

- ① 可燃廃棄物の処理作業中、空のファイバードラムを両手で持って焼却炉に投入しようとした際、左手を焼却炉の投入ゲート上部にぶつけて被災した。

対策として、炉の中に人の手で投入しなくても投入可能な専用治具を作成する。また、当日作業の前には必ず関係者全員で作業前KYを実施する。

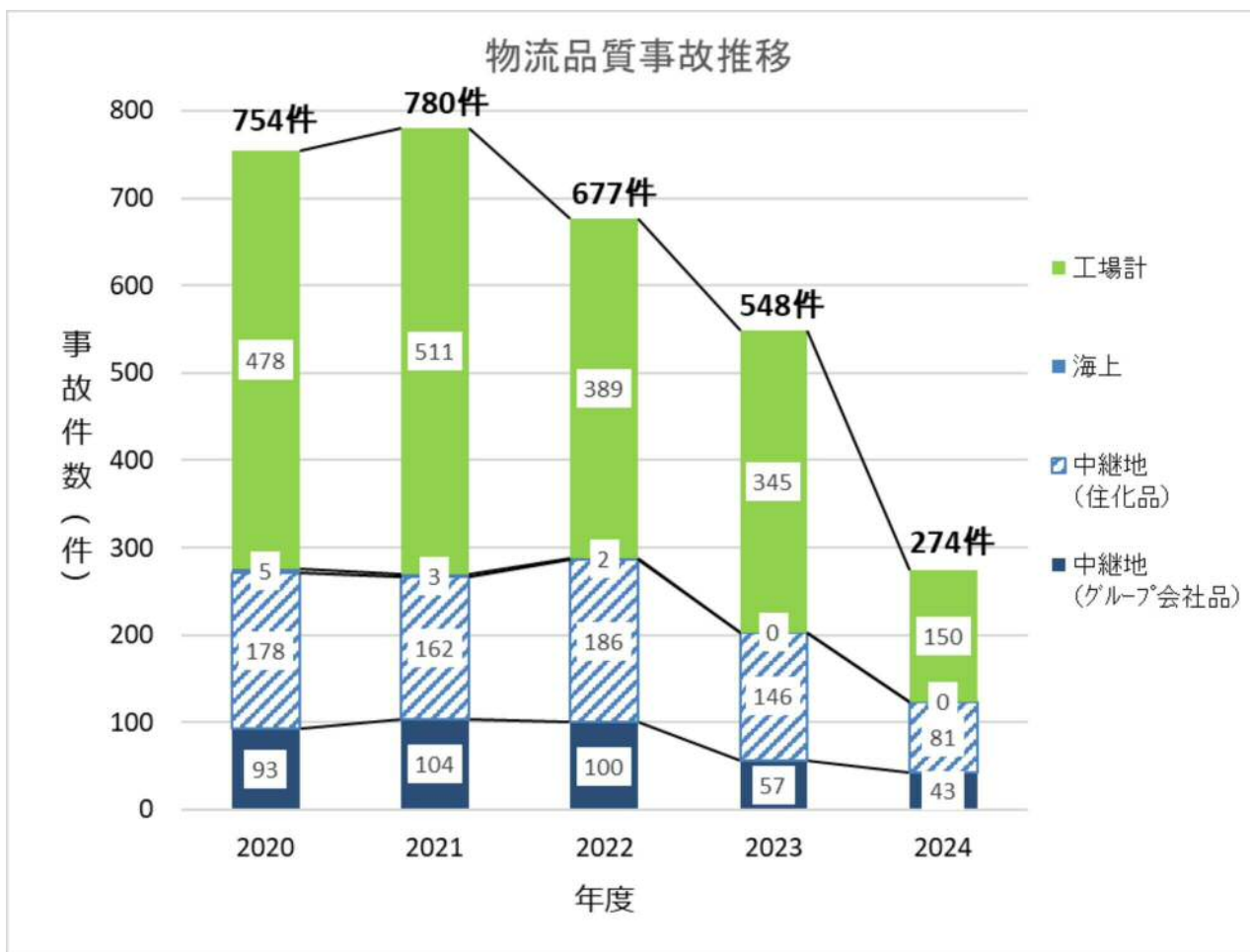


物流品質事故発生状況

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



【物流品質事故発生件数】

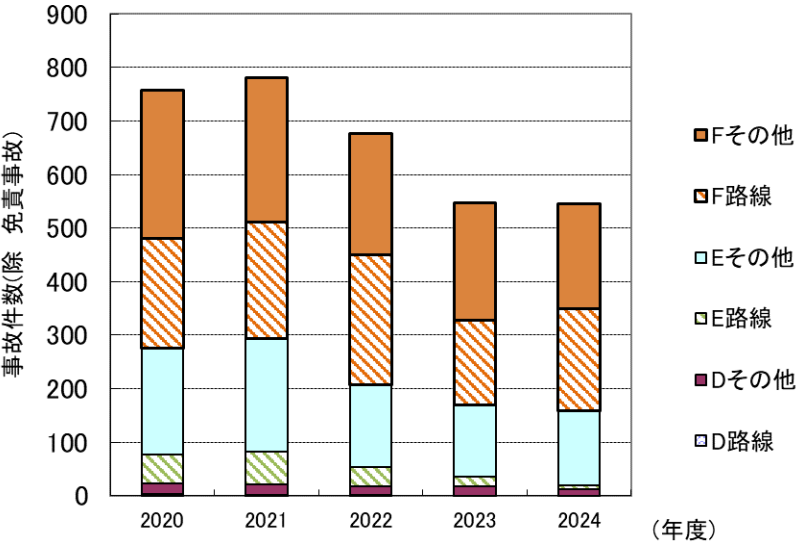


	2024年度<9月> (年度換算値)
工場計	300<D6>
・愛媛	118<D4>
・大江	2
・千葉	154<D2>
・春日出	8
・岐阜	2
・岡山	0
・大分	8
・三沢	8
海上	0
中継地 (住化品)	162<D6>
・エネルギー機能材	42
・石化	64<D2>
・情電	2<D2>
・健農	54<D2>
中継地 (グループ会社品)	86<D2>
合計	548<D14> 71%

単位: 事故件数、<>内はB,C及びDランク件数

物流品質事故発生状況

【軽微な物流品質事故件数】



* 2024年実績は年度換算値(2024.9月末時点)

図. 軽微な物流品質事故推移(D、E、Fランク)

【A～Dランク事故度数率】

表. A～Dランク事故度数率(=事故件数÷出荷伝票件数)

項目 \ 年度	2020	2021	2022	2023	2024 (2024.9末時点)
A～Dランク事故件数	23	21	18	18	7
出荷伝票件数	498,666	502,648	461,159	434,583	207,082
事故率	0.0046%	0.0042%	0.0039%	0.0041%	0.0034%

【路線便事故度数率】

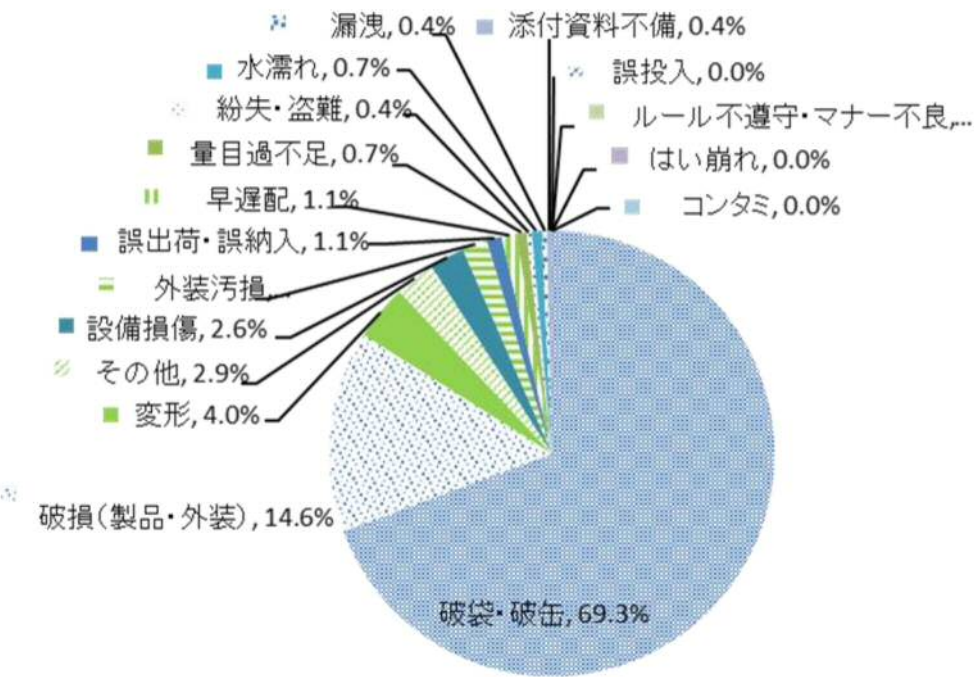
表. 路線トラック事故データ推移

項目 \ 年	2020	2021	2022	2023	2024 (2024.9末時点)
事故件数	279	314	312	227	131
路線出荷伝票件数	135,189	131,199	117,265	107,203	53,444
事故率	0.21%	0.24%	0.27%	0.21%	0.25%

物流品質事故発生状況

【事故種別】

2024年度 事故種別
(2024.9月度／年換算値・除く免責)



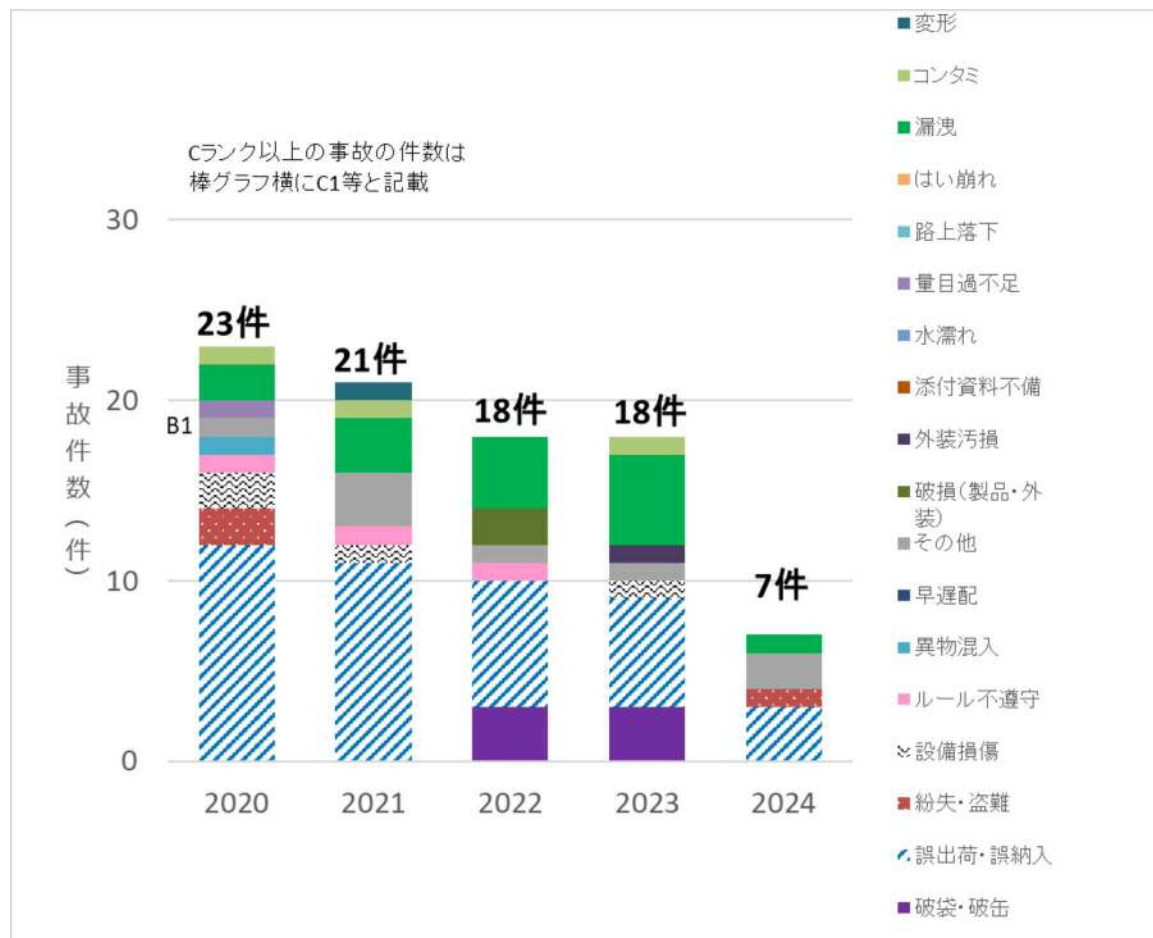
事故種別(主)		
	2023年度	2024年度
破袋・破缶	413	380
破損(製品・外装)	60	80
変形	11	22
その他	5	16
設備損傷	13	14
外装汚損	14	10
誤出荷・誤納入	6	6
早遅配	9	6
量目過不足	0	4
紛失・盗難	0	2
水濡れ	5	4
漏洩	5	2
添付資料不備	0	2
誤投入	0	0
ルール不遵守・マナー不良	4	0
はい崩れ	2	0
コンタミ	1	0
路上落下	0	0
異物混入	0	0
合計	548	548

物流品質事故発生状況

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



【Dランク以上事故発生件数】



【2024年度Dランク事故】

- ・誤出荷・誤納入 : 3 件
- ・漏洩 : 1 件
- ・紛失 : 1 件
- ・温度逸脱 : 1 件
- ・その他 (こぼれ) : 1 件

Dランク以上相当の事故事例紹介

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



(前回の部会長会議以降に発生分)

【誤出荷・誤納入】

①関係会社、A B S樹脂、輸送会社、6月

S社向けにAロットを納入すべきところ、誤ってBロットを納入した。ロット指定品ではないため、先方の生産への影響はなし。翌日出荷分の準備中、残高差異に気づき発覚。原因は、ロットの引き当て条件が出荷指示と異なる設定となっており、誤ったロットで出荷してしまったため。再発防止策として、引き当て条件の変更処理を実施し、出荷指示との照合確認を徹底する。

②工場地区、A B S樹脂、輸送会社、7月

N社にA B S紙袋品をO社にA B Sフレコン品を納入すべきところ、テレコ納入した。直ちに両社に戻り、製品は同日中に正しく納品した。顧客名、製品名に類似性はなく、荷姿も異なるものだった。経験が浅いドライバーでも問題を発生させないよう再発防止策として、納入先名のラベルを作成して貼付する。

③工場地区、ポリカーボネート、輸送会社、7月

E社「左奥倉庫」に納入すべきところ、誤ってE社「本社」に納入した。先方からの連絡により発覚。翌日、誤った納品先から当該品を回収し、正しい納品先へ納入した。到着遅れによる先方への影響はなし。原因は配送乗務員の思い込みによる。再発防止策として、類似ユーザーリストに該当する出荷オーダーがあれば発店から配達店へ事前にアナウンスと注意喚起を行う。

Dランク以上相当の事故事例紹介

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



【漏洩】

④中継地、メタノール、輸送会社、7月

D社への納入時、納入完了間際にホースにダメージが発生し、約300ml漏洩した。被液者はなし。漏洩箇所については先方担当者立会のもと、吸着シートで回収した。再発防止策として、送液ホースの使用期限を24ヶ月から18ヶ月に短縮し、ダメージを与えるような状況や行動がないか乗務員に確認する。

【紛失】

⑤中継地、殺虫剤（一般品）、倉庫会社、7月

路線便出荷でY社へ6ケース納品すべきところ、1ケース紛失し5ケースで納品し不足分は追送した。原因は、積み込み時の個数確認を怠ったため。他社製品との混載で貨物が多く、目視確認が困難であった。搜索を続けたが発見に至らず、事業部合意の上で弁金処理とした。再発防止策として、混載輸送時は可能な限り保護板等で仕切り、他社製品との混在を防ぐ。

【温度逸脱】

⑥工場地区、RWP－INK、輸送会社、12月

D社へ定温車（25℃設定）で配送途中、運転手が異音に気付き点検したところ、空調機のモーター故障により定温車庫内の温度が12℃まで下がっていた。原因は経年劣化による空調機器の不良。当該品は使用可否評価を実施し、使用可能と判断されたが140缶中6缶を分析用に開封して廃棄となったインクの標準原価と、分析費用を求償。

（弁金額：2.9百万円）

※当該事故は23年度発生だが、ランク確定が年度繰り越しとなったため24年度でカウントする。

Dランク以上相当の事故事例紹介

豊かな明日を支える 創造的ハイブリッド・ケミストリー



【その他（こぼれ）】

⑦工場地区、P E、輸送会社、4月

1, 0 0 0 k g ランニングフレコンからシーバルクコンテナへ製品を投入するため、フレコン内袋シュート口をコンテナ投入口へ接続し、投入を開始した際、シュート口が外れコンテナ上部に樹脂がこぼれた。原因は固定ベルトの固縛が緩く製品の重みに耐えられなかったため。こぼれた樹脂は回収し、コンテナは京葉久保田駅へ戻した。（弁金額：3. 5 百万円）